

## 令和2年第8回函館市教育委員会定例会 会議録

1	日 時	令和2年（2020年）8月5日（水） 午後1時30分
2	場 所	教育委員室
3	出席者	辻教育長，藤井委員，小葉松委員，須田委員，青田委員
4	欠席者	
5	事務局	堀田生涯学習部長，松田学校教育部長，吉本生涯学習部次長， 池田生涯学習部次長，瀬戸教育政策推進室長，東出管理課長， 小濱学校教育課長，佐藤学校再編・地域連携課長
6	傍聴者	0人
7	付議事項	
日程第1	議案第1号	市立函館高等学校の学級数（定員）に係る方針の決定に関し，議決を求めることについて
日程第2	議案第2号	令和2（2020）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて
日程第3	議案第3号	物品の購入契約の依頼に関し，議決を求めることについて
	議案第4号	物品の購入契約の依頼に関し，議決を求めることについて
	議案第5号	物品の購入契約の依頼に関し，議決を求めることについて
<b>■辻教育長</b>		
○ 開会宣言 午後1時30分		
○ 議事録署名人に，藤井委員，小葉松委員を選任。		
○ 本日の日程のうち，日程第2，議案第2号「令和2（2020）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて」から日程第3，議案第5号「物品の購入契約の依頼に関し，議決を求めることについて」までを「秘密会」としたいが，いかがか。		
○ 異議がないので，秘密会とさせていただきます。		
○ それでは，日程第1，議案第1号「市立函館高等学校の学級数（定員）に係る方針の決定に関し，議決を求めることについて」を諮る。		
<b>■学校教育部長</b>		
○ 議案第1号「市立函館高等学校の学級数（定員）に係る方針の決定に関し，議決を求めることについて」説明する。市立函館高校の学級数減については，6月に公表された北海		

道教育委員会の公立高等学校配置計画案に掲載され、その後、7月17日に北海道教育委員会主催の地域別検討協議会が開催されたが、出席者からは、このことについて、特段、意見等はなかったところである。本議案は、これまでの間、函館市教育委員会が学識経験者や保護者代表等から頂戴した意見などを踏まえ、市立函館高校の募集学級数を令和5年度から1学級減の5学級、定員を200名とする方針案を諮るものである。それでは、資料に基づき説明させていただく。議案資料「2 中学校卒業者数の推移」に記載しているように、渡島学区の中学校卒業者数の減少により、今年度、函館工業高校が1学級減の5学級となったほか、北海道教育委員会の計画案では、函館中部高校において、令和3年度に1学級減、令和4年度に1学級の普通科から理数科への転換が示されているところである。結論としては、「3 市立函館高校の学級数・定員減の必要性」に記載しているとおり、今後の中学校卒業者数の推移、函館市内の高校配置のバランス、市立函館高校の学力、進学重視型単位制の維持などを勘案すると、学級の一定数を減らしていく必要があると考え、令和5年度から募集学級を5学級、定員を200名としようとするものである。今後、9月上旬に北海道教育委員会において、公立高等学校配置計画が決定される予定であり、決定後、令和4年度に市立函館高等学校学則の改正を教育委員会に諮り、学級数の減を確定することになる。

■辻教育長

- 議案第1号について、何かあるか。

(意見なし)

■辻教育長

- 議案第1号については、原案のとおり決定する。
- 次に、日程第2、議案第2号「令和2（2020）年度教育費補正予算要求に関し、議決を求めることについて」を諮る。

(秘密会につき、会議録省略)

■辻教育長

- 議案第2号については、原案のとおり決定する。
- 次に、日程第3、議案第3号から議案第5号までの「物品の購入契約の依頼に関し、議決を求めることについて」を一括諮る。

(秘密会につき、会議録省略)

■辻教育長

- 議案第3号から議案第5号については、原案のとおり決定する。

■終了宣言

- 午後2時15分

議事録署名人 藤 井 壽 夫

〃 小葉松 洋 子

調製者庶務係 中 田 壮 研